

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 濱 寛

調剤報酬改定における薬局経営への影響に関するアンケート調査について

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、POS 事業（薬局運営・事業承継支援）の一環として、株式会社CBヘルスケアと共同で、調剤報酬改定における薬局経営への影響を確認できるシミュレーションツールの開発およびアンケートを作成いたしましたので、お知らせいたします。

当会のPOS 事業では、経営者の高齢化に伴い事業承継の必要性が高まる一方で、後継者不在や承継に関する専門的課題、独立機会の減少、経営スキル習得機会の不足といった課題に対し、研修やマッチング等を通じて円滑な承継を支援し、地域薬局の維持、会員基盤の強化および組織の活性化を図っております。

今回のアンケートは、令和 8 年調剤報酬改定に伴う会員各位の経営環境の変化を把握し、今後の会員支援事業およびPOS 事業の設計に活用することを目的としております。所要時間は 3～5 分程度です。なお、ご回答は統計的に処理し、個別薬局が特定される形で外部公表することはありません。ご回答いただいた皆様には、結果をフィードバックする予定です。

また、共同開発ツール「R 8 年度 報酬改定インパクト診断」は、薬局情報および加算取得状況を入力することで収益への影響を年額で算出できるほか、財務情報等を追加で入力することにより、より詳細な事業価値および将来価値の診断も可能となっておりますので、ぜひご活用ください。

つきましては、ご多忙とは存じますが、貴会会員へご周知賜りますようお願い申し上げます。

記

◆アンケート調査

U R L : <https://forms.gle/nXMHaDjbrM1K6Pmb6>

対 象 : A 会員（開設者および管理薬剤師）

提出方法 : Google フォームまたは F A X （092-281-4104）



◆参考資料

薬局運営・事業承継支援事業（Pharmacy Operation & Succession プロジェクト）概要書

U R L : <https://www.fpa.or.jp/var/rev0/0010/2175/124816143540.pdf>

◆R 8 年度 報酬改定インパクト診断

U R L : https://cbh.co.jp/fpa_tool/

（株式会社CBヘルスケアHP U R L : <https://cbh.co.jp>）

以 上

福岡県薬剤師会 A 会員向けアンケート

薬局経営環境・将来構想に関する調査

■ 基本属性について (Q1~Q2)

Q1. 貴薬局の開設者区分をお選びください

(単一選択)

- 1. 個人開設 (自身が薬局経営者)
- 2. 法人開設 (代表取締役)
- 3. 法人開設 (代表取締役以外の役員)
- 4. 法人開設 (勤務管理薬剤師)
- 5. その他

Q2. 貴薬局の店舗数をお選びください

(単一選択)

- 1. 1 店舗
- 2. 2~3 店舗
- 3. 4~9 店舗
- 4. 10 店舗以上

■ 報酬改定の影響認識について(Q3~Q4)

Q3. 令和 6 年 (2024 年) 診療報酬改定による貴薬局の経営影響をお選びください

(単一選択)

- 1. 増収となった (加算取得等で上回った)
- 2. ほぼ影響なし
- 3. やや減収となった (年間▲100 万円未満)
- 4. 減収となった (年間▲100~300 万円)
- 5. 大幅に減収となった (年間▲300 万円超)
- 6. 影響を把握できていない

Q4. 令和 8 年（2026 年）診療報酬改定に対する懸念事項をお選びください

(複数選択可・上位 3 つまで)

- 1. 調剤基本料のさらなる引き下げ
- 2. 地域支援体制加算の要件厳格化
- 3. かかりつけ薬剤師指導料の要件強化
- 4. 在宅対応・医療 DX 要件の必須化
- 5. 敷地内・同一建物の点数減算強化
- 6. 電子処方箋対応コストの負担
- 7. 特に懸念はない
- 8. 改定内容の情報収集ができていない

■ 経営課題について（Q5～Q6）

Q5. 現在、貴薬局が直面している経営課題をお選びください

(複数選択可・上位 3 つまで)

- 1. 処方箋単価の下落
- 2. 処方箋枚数の減少（人口減・競合出店）
- 3. 薬剤師の採用難・人件費高騰
- 4. 調剤事務・パートの採用難
- 5. 門前医療機関の院長高齢化・閉院リスク
- 6. 大手ドラッグストア・チェーン薬局の出店
- 7. 在宅対応体制の構築が進まない
- 8. 電子処方箋・医療 DX 対応への投資負担
- 9. 家賃・設備更新等の固定費増
- 10. 後継者不在
- 11. 金融機関からの借入・資金繰り
- 12. 特に課題はない

Q6. 今後3年以内に取り組みたい経営施策をお選びください

(複数選択可・上位3つまで)

- 1. 在宅医療への本格参入・拡大
- 2. かかりつけ機能・地域支援体制の強化
- 3. OTC・健康サポート領域の拡大
- 4. 医療DX（電子処方箋・オンライン服薬指導）対応
- 5. 複数店舗展開・M&Aによる拡大
- 6. 他薬局・他法人との業務連携
- 7. 事業承継・M&A譲渡の検討
- 8. 店舗の縮小・統廃合
- 9. 人材育成・管理薬剤師の後進育成
- 10. 特に計画はない

■ 将来構想・承継について (Q7～Q8)

Q7. 後継者の状況についてお選びください

(単一選択/回答したくない項目は空欄で結構です)

- 1. 親族内に後継者が確定している
- 2. 親族内後継者候補がいるが未確定
- 3. 社内（従業員）に後継者候補がいる
- 4. 後継者は不在（外部承継・M&Aも視野）
- 5. 後継者は不在（まだ検討していない）
- 6. 該当しない（勤務者・若手経営者等）
- 7. 回答しない

Q8. 5年以内の事業継続方針についてお選びください

(単一選択/回答したくない項目は空欄で結構です)

- 1. 現体制で事業を継続・拡大する
- 2. 現体制で事業を継続（現状維持）
- 3. 第三者承継・M&Aによる譲渡を検討したい
- 4. 親族・従業員への承継を進めたい
- 5. 閉局・廃業を検討している
- 6. 方針は未定・相談相手を探している
- 7. 回答しない

■ 薬剤師会への期待について (Q9)

Q9. 福岡県薬剤師会に期待することをお選びください

(複数選択可・上位3つまで)

- 1. 診療報酬改定・制度変更に関する情報提供（速報・解説セミナー）
- 2. 加算取得・算定支援の実務研修
- 3. 在宅医療・かかりつけ機能の立ち上げ支援
- 4. 医療 DX（電子処方箋・オンライン服薬指導）導入支援
- 5. 薬剤師・調剤事務の採用支援（人材紹介・合同説明会等）
- 6. 経営相談窓口の提供（財務・労務・法務）
- 7. 事業承継・M&A のマッチング・相談支援
- 8. 独立開業希望者への支援・研修
- 9. 薬局店舗価値算定ツールなど経営判断支援ツールの提供
- 10. 地域医師会・行政との連携強化による処方環境整備
- 11. 会員間の情報交換・ネットワーク機会の提供
- 12. 特に期待することはない

ご協力ありがとうございました。

本アンケートは公益社団法人 福岡県薬剤師会が会員支援事業の設計のため実施するものです。

ご回答内容は統計的に処理し、個別薬局が特定される形での公表はいたしません。